

ふりがな 氏名		わだ はるみ 和田 晴美					
所属先	所属先名称	ワイルドライフ・サポートHARU					
	役職名	代表 和田晴美					
専門分野 ※該当に✓を記入		☒ 捕獲手法 ☒ 侵入防止技術 ☒ 周辺環境整備 ☒ 地域合意形成 ☒ 野生動物管理（生息調査含む） ☒ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（ ）					
対象鳥獣 ※該当に✓を記入		☒ シカ ☒ イノシシ ☐ サル ☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン ☒ アライグマ ☒ アナグマ ☒ カラス ☒ カモ ☐ ヒヨドリ ☒ スズメ ☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（ ）					
対応可能地域 ※該当に✓を記入		☒ 全国 ☐ 北海道 ☐ 東北 ☐ 関東 ☐ 北陸 ☐ 東海 ☐ 近畿 ☐ 中国 ☐ 四国 ☐ 九州 ☐ 沖縄 ☐ その他※特定の都道府県、地域（ ）					
免許、資格及び登録状況 ※該当に✓を記入		☒ 狩猟免許 （銃：取得年 S・H・R 年 、 わな： H 13年 ） ☐ 鳥獣プロデータバンク { ☐ 鳥獣保護管理プランナー ☐ 鳥獣保護管理捕獲コーディネーター ☐ 鳥獣保護管理調査コーディネーター } ☐ 鳥獣管理士（ 級 ） ☒ ジビエ利活用コーディネーター ☒ その他（ ジビエハンター ）					

活動実績	
活動期間	令和2年度～4年度
地域	大分県内
対策の種類 ※該当に✓を記入	☒ 捕獲手法 ☒ 侵入防止技術 ☒ 周辺環境整備 ☒ 地域合意形成 ☒ 野生動物管理（生息調査含む） ☒ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（ ）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☒ シカ ☒ イノシシ ☐ サル ☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン ☐ アライグマ ☐ アナグマ ☐ カラス ☐ カモ ☐ ヒヨドリ ☐ スズメ ☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（ ）
活動の内容	大分県では3年間で地元リーダーとなる人材育成を1年を通して全7回実施しており、それを3年計画で行われました。私の方では利活用に適した捕獲技術、捕獲機選びとICT活用対策、自己と第三者に対する安全対策について1年に4か所×2回を3年間担当させていただきました。
活動期間	令和4年度
地域	福岡県・佐賀県
対策の種類 ※該当に✓を記入	☒ 捕獲手法 ☒ 侵入防止技術 ☒ 周辺環境整備 ☒ 地域合意形成 ☒ 野生動物管理（生息調査含む） ☒ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（ ）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☒ シカ ☒ イノシシ ☐ サル ☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン ☐ アライグマ ☐ アナグマ ☐ カラス ☐ カモ ☐ ヒヨドリ ☐ スズメ ☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（ ）
活動の内容	（福岡県・佐賀県の広域捕獲事業）福岡県においては現地コーディネーターとして、捕獲従事者向けの「加害個体の捕獲、自己と第三者に向けた安全対策」の研修を実施。モデル集落4か所においては被害状況を生産者ヒアリングを通して整理し、集落にて（ウォークラリー）研修を実施し集落診断を行い、合意形成を行った。結果、同年度に1集落においては自己防衛体制の動きが出ており、行政と連携中である。佐賀県においては科学的根拠による獣害対策計画ができるように広域エリア、集落の調査を加害個体の生息状況、被害状況、現対策状況に分けて実施する。それに応じて地域研修、報告会などを実施し合意形成を図りました。